

ふるさととくぢ

柚木



出雲



徳地各地区で敬老会が開催されました

八坂



島地



笑って、食べて、楽しんで、元気充電！

目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくぢで輝く・おじゃまします社協です…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・表彰…5P

とくぢの縁・くらしのレシピ…6P

◎人口 6444 人
◎世帯数 3003 世帯
(2014 年 9 月末現在)



串





山のラーメン屋さんは大賑わい

重源の郷に行く途中に、山下さんご夫婦が自宅を改造して今年3月オープンした御所野ラーメン“いなか屋”さん。徳地の食事処として、いまや有名なお店です。10月からはご主人が長年得意にしてきたぴかいち洋食(ステーキ)も始めるそうですよ。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



地域おこしはお宮の再建から

地元の田原若昭さん、津田青生さんの案内で訪ねた串遠内の妙見社(岩谷神社)は、岩の間に挟まれた奥の院が魅力的です。3月と10月の例祭、11月に7年祭があります。地元住民による参道工事が終われば、昔のように近隣からの参詣者で賑いそうです。

(取材：池田特派員)



表紙の写真から



今年も、徳地地域内の各地区で敬老会が行われました。

地区ごとに工夫を凝らした余興や食事をしながら、久しぶりに顔をあわせたお年寄りは近況を語り合ったり、再会を誓い合ったり、楽しい一日を過ごしました。いつまでもお元気でお過ごし下さい。

(徳地づくり達人塾)



所在地 徳地船路字下庄
総高 八七センチ
前面最大幅 八七センチ
塔厚さ 一七センチ



所在地 徳地堀字関 赤木
塔高 一一五センチ
台石 一八センチ
前面最大幅 六〇センチ
昭和二六年七月の大水害までは佐波川明神淵に板橋が架けられて、関側の土手道の辻にあって、災害復旧工事により現在地に移転された。

路傍の信仰 九



参考文献 日本民俗辞典

編著 河野 正

森とは、私達の先祖は、俗眼に見えない祖霊の隠れ宮を山間の霊地に求め、その地域を聖地と定めてみだりに入ることを許さなかったのが「森」と呼ばれた。こうした神の憩いの場として年中落葉しない常磐木(神・樟・松・杉等)が神の宿る「依代」、いわゆる「神木」としてその下で祭りが行われたのである。塞については、村境・峠・道の辻・橋のたもとなどにおいて塞の神、道祖神などを祀った場所を示している。

この塞ガ森について昭和五六年十一月調査した時、松原京さんの話では、
◎願いをかけるときは藁で作った馬形を持って参る。
また、藁で作った馬を持って詣ると咳の病が癒ると言われた。



塞ガ森
所在地 徳地上村字西村
石柱高さ 五〇センチ
石柱前幅 二二センチ
銘 天明元丑(一七八二)
願主 徳山石工□□
之本村

とくちで輝く

とくち和紙が
地域を動かす！

山口とくち和紙振興会 結の香

■産業育成と人材発掘・育成の仕組みづくり

2014年4月、八百年以上の歴史を持つとくち和紙の復興を目指し、様々な活動を始めたグループが誕生しました。それが、「山口とくち和紙振興会結の香（ゆいのか）」です。地元住民が中心となり、山口市や山口県立大学の協力のもと、今一度「とくち和紙」に着目し、日本の心を表す「和」をキーワードとしたブランドづくりや景観づくり、交流の場づくり等を通じた関連産業の育成を行うとともに、伝統文化を継承する人



材の発掘・育成につながる仕組みを構築することを目指すとしています。

■ワークショップや書道パフォーマンス

8月半ばの夏休み、重源の郷で子供たちを中心としたワークショップ開催。地元の子どもたちやロンドン在住の家族も参加して和紙の紙すき。緑あふれる自然に囲まれて、川のせせらぎやセミの鳴き声を感じながらの体験は、忘れられないひと夏の大切な思い出に。

8月30日のとくち夏祭り花火大会では、結の香が主体となって準備した書道パフォーマンスも大盛況。3m×5mに張り合わせたとくち和紙に、思いをぶつけた山口高校書道部員は、和紙の強さや筆の滑りやすさに感動し、こんな素晴らしい体験は忘れられない、と。

■結の香による徳地活性化に注目！

結の香は、国の交付金一千万円をもとに来年3月までに、和紙のブランド化やカ

フェづくり、後継者の人材育成といった課題に取り組みます。とくち和紙の伝統工芸品登録の申請やフィンランドや東京のデザイナーによるロゴやデザインの作成も計画され、徳地がますます活性化し、伝統文化を継承し和産業の振興を確立できるよう尽力する彼らに注目です。

今後の活動や計画等、興味のある方は「結の香」事務局（080-1575315655）まで。

（取材：池田特派員）
※結香…和紙の原料の一つである三桠（みつまた）の別称



おじゃまします！
社協です

24時間テレビ37 愛は地球を救う

街頭募金へのご協力

ありがとうございました。

去る8月30日（土）、丸久徳地店を会場に24時間テレビ街頭募金活動を行いました。
この日は、募金の趣旨に賛同いただいた防府高校佐波分校と徳地中学校の生徒の皆さんが募金への協力の呼びかけを行い、店舗を訪れた皆様から45,741円のご協力をいただきました。

お預かりしました募金は、（公社）24時間テレビチャリティー委員会へ送り、豪雨災害の復興支援や、福祉・環境保護等に活用されます。



行政だより

平成 26 年度 キャリアアップ講座 受講生募集

講座名：「今からはじめる高齢者の元気な過ごし方」

会場：山口市徳地山村開発センター

定員：35名

募集締切：平成26年10月31日（金）

回数	日 時	テーマ／講師	講座内容
1	11/11（火） 10:00 ～ 11:30	“ふくし”を知って イキイキ暮らそう 山口県立大学 社会福祉学部准教授 高木 健志	“ふくし”と聞くと、何か特別な ことのような気がするかもしれませ んが、実は、普段の暮らしに密接 に関連していることでもあります。 今回は“ふくし”について、もっ と身近に考えてみましょう。
2	11/19（水） 10:00 ～ 11:30	忘れても幸せに 暮らせるヒント 山口県立大学 社会福祉学部教授 横山 正博	認知症って、本当はどんな症状 があるのでしょうか。 介護する側、される側、みんな が地域でいきいきと幸せに暮ら せるヒントを考えましょう。
3	11/26（水） 10:00 ～ 11:30	安心して住み慣れた地域で 生活するために 山口県立大学 社会福祉学部講師 長谷川 真司	高齢化が進むなかで、一人暮らし の高齢者が増え、孤立する高 齢者も増えています。 誰もが安心して住み慣れた地域 で生活するために、地域でとも に支え合う仕組みについて考え てみましょう。

申込先・問合せ先

徳地地域交流センター ☎52-0217

「やまぐち車座トーク21」開催

市長と徳地地域づくり協議会が、直接気軽に話し合い、人々の絆に
支えられた温かみのある地域社会の構築に向けて共に考え、地域が目
指すまちの姿や抱える課題を共有するとともに、市政運営に反映して
いくため下記により意見交換会を行います。

【日時】 平成26年10月29日（水）15:00～17:00

【場所】 徳地山村開発センター 大集会室

会議は公開とし、傍聴席を用意します。

問合せ先

徳地地域づくり協議会 ☎52-0217

平日夜間・休日がん検診の実施について

勤務等の都合により平日に受診できない方は、この機会にぜひ受診を
おすすめいたします。

なお受診に際しては、必ず予約をお願いいたします。

【子宮がん検診】

○対象者

20歳以上の女性

○実施医療機関

手山産婦人科

住 所：防府市栄町1-8-7

電話番号：（0835）22-0188

実施日時：11月7日（金）受付時間 20時まで延長
11月16日（日）9:00～12:00

【大腸がん検診（精密検査）】

○対象者

一次検診（便潜血検査）で陽性とされた者（要精密検査者）

○実施医療機関

大腸クリニックかわむら内科

住 所：防府市高井313-1

電話番号：（0835）22-7520

実施日時：11月30日（日）受付時間 9:00～13:00

申込先 健康増進課健康づくり第三担当

☎52-1114

平成 26 年度 資源物収集臨時職員募集について

採用予定日 平成27年 1月1日から 半年更新で最大2年

選考方法 面接（事前連絡）

選考時期 平成26年11月中旬

採用人数 1名

勤務時間 週4日程度

午前7時30分から正午まで

状況に応じて、午後から勤務する場合もあり。

業務内容 徳地地域内の資源物の収集と運搬（数人単位での作業）

賃 金 時給 1,006円

通勤手当 あり

健康保険等 なし

必要な免許・資格 普通自動車免許（2トン車の運転有）

年 齢 不問

採用希望の方は、履歴書を期限までに下記へ持参するか郵送して下さい。

出願期限 平成26年10月31日（金）必着

宛 先 〒747-0292

山口市徳地堀1744番地

山口市徳地総合支所 総務課

問合せ先 ☎52-1111 担当 池田

行事カレンダー

(10月15日～11月15日)

10月

15	水	認知症者を支える家族の会 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
15	水	集団がん検診・特定健康診査(八坂分館) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
16	木	集団がん検診(八坂分館) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
17	金	集団がん検診(徳地保健センター) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
19	日	集団がん検診・特定健康診査(徳地保健センター) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
19	日	滑マツ探訪～森林官と歩く飯ヶ岳～ (問) 森の案内人の会事務局(徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
21	火	憩いステーションとくぢ (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
23	木	集団がん検診・特定健康診査(島地分館) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
24	金	集団がん検診(島地分館) (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
26	日	徳地文化祭(文化ホール) (問) 徳地文化協会 ☎52-0217

11月

1～2	土～日	徳地文化展【2日は15時まで】(山村開発センター) (問) 徳地文化協会 ☎52-0217
2	日	徳地フェスティバル2014(山村開発センター周辺) (問) 徳地フェスティバル2014実行委員会 ☎52-0217
6	木	定例健康相談・介護予防相談 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
8～9	土～日	ルーラル315・376フェスタ
9	日	森林セラピーウォークと石風呂体験会 (問) 国立山口徳地青少年自然の家 ☎56-0113
9	日	飯ヶ岳トレッキング～滑マツと紅葉の滑山国有林～ (問) 森の案内人の会事務局(徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
12	水	母子健康相談 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
15	土	つるかご作りと天神の滝散策 (問) 森の案内人の会事務局(徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
15	土	森のノルディックウォーキング～森林運動良法～ (問) 森の案内人の会事務局(徳地農林振興事務所内) ☎52-1122

子育て支援センター

すくすくハウス予定 ☎52-0662

10月	16日(木)	誕生会
	17日(金)	簡単おやつ作り「じゃがもちくん」
	21日(火)	さつまいもの綱引き
	23日(木)	いもほり
	24日(金)	リトミック(山本先生)
	28日(火)	散歩に行こう
	30日(木)	クッキング「スイートポテト」
	31日(金)	製作「きのこ」
11月	4日(火)	体を動かそう
	6日(木)	クッキング「秋ごろごろホットケーキ」
	7日(金)	自然物でモビール作り
	11日(火)	歌って遊ぼう(かすたねとさん)
	13日(木)	園庭で遊ぼう
	14日(金)	簡単おやつ作り「さつまいも蒸しパン」

おめでとうございます



私たちが毎年発行している「年輪」が、この度、山口県生活改善実行グループ連絡協議会50周年記念大会の機関誌・記念誌コンクールで優秀賞をいただきました。

年輪は、私たちの活動記録や広くお知らせしたい事柄をまとめたもので、今年度で第29号を発行することとなります。

この年輪は、名前のとおりこれまでの先輩方から引き継がれた大切な歴史です。

この大切な年輪に新しい輪をかけ、次の世代へ引き継ぎたいと思っております。



※写真は、岡村昭さんに授与された表彰状とトロフィー

今年も徳地の畜産農家の方々が優秀な成績をおさめられました。

岡村昭さん(小古祖)が優良繁殖雌牛表彰を、賀屋浩憲さん(柚木)が山口県繁殖技術共励会の51頭から100頭の部で優良賞を、それぞれ受賞されました。

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療9:00～17:00)

10月19日(日)くらしげ整形外科クリニック(田島) ☎25-0076

26日(日)黒田クリニック(田島) ☎24-9090

11月2日(日)三田尻病院(お茶屋町) ☎22-1110

3日(月)しみず医院(栄町) ☎38-8883

9日(日)たかきクリニック(台道) ☎33-1050

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名(場所)	電話番号	10月・11月の開設日						
緑町三祐病院(緑町)	☎22-3145	15	20	25	30	4	9	14
三田尻病院(緑町)	☎22-1110	16	21	26	31	5	10	15
松本外科病院(天神)	☎22-1409	17	22	27	1	6	11	
防府胃腸病院(駅南町)	☎22-3339	18	23	28	2	7	12	
桑陽病院(車塚町)	☎23-1781	19	24	29	3	8	13	



図書館 10月/15～21(システム入替のため)・27
休館日 11月/3・4・10



芋ようかん



材料

さつまいも	200 g
水（茹で用）	200 cc
粉寒天	4 g
水（寒天用）	200 cc
砂糖	100 g

作り方

- ① さつまいもは、皮ごと3センチぐらいに切り分け、200ccの水で茹でる
- ② ①が柔らかくなったら茹で汁ごとつぶす
- ③ 粉寒天を水200ccでふやかす、弱火で煮溶かし、砂糖を加える
- ④ ②と③を混ぜ合わせ、容器で冷やし固める

ー ロ メ モ

秋の味覚をお楽しみください！



西の桃源郷「徳地」からの贈り物

中屋菓子店内「幸福（しあわせ）ぷりん」

造り主 松尾貴仁（まつお たかひと）

■ 父に代わってUターン起業！

徳地の「特産加工品」と言われて何を思いつきますか？米、野菜、茶、卵、肉、牛乳・・・いやいや、これらは原材料で加工品ではありませんね。今月は、地元徳地の特産品に自信を持ってほしい、そして徳地のみんなが幸せになってほしい、という思いを込めた「幸福（しあわせ）ぷりん」の製造販売を一人で始めた青年のお話です。



島地出身の父に代わって10年前に防府から帰ってきた松尾貴仁さん（40）は、これまで下関や周南などの居酒屋チェーンのマネジャーとして早朝から深夜まで働きずめの生活に疑問を抱き、昨年末に会社を辞めて、徳地に根を下ろす生活を始めました。

■ 老舗の技術と徳地の特産品を活かした新製品開発

同じ松尾姓の奥様の実家は、100年の歴史がある温泉まんじゅうで有名な中屋菓子店。お店が持つ蒸籠蒸し（せいろむし）の伝統技術を活かし、徳地の特産品を用いたプリンの製造を思いつき、試行錯誤を重ねて8月5日の販売にこぎつけました（カワラケツメイ粉の処理などにはちょっと苦労・・・）。

訪ねた時間には、既に「本日の幸福ぷりんはすべて売り切れました」の貼り紙がありました。地元の方や限られた方にだけ味わってみたいという



「幸福ぷりん」はすべて彼一人の手作りのため1日100個限定で、中屋菓子店、口ハス島地温泉、堀の南大門で販売しています。『是非、地域外の人々に徳地に来てもらいたい』と、細身の体に熱い思いを持つ彼の今後の活動に期待しています。

（取材：徳地づくり達人塾、池田特派員）

発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217

[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾

[HP] <http://tokudizukuri.soreccha.jp/>

（印刷 東京印刷株式会社）